



2025年2月13日

各位

上場会社名 株式会社レゾナック・ホールディングス
コード番号 4004 東証プライム市場
代表者名 代表取締役社長 高橋 秀仁
問合せ先 IR部長 藤崎 一彦
TEL (03) 6263 - 8003

通期連結業績予想と実績との差異、特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2024年11月12日に公表した2024年12月期通期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたこと、及び、2024年12月期第4四半期累計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）において、特別損失（減損損失）を計上したことについてお知らせいたします。

記

1-1) 2024年12月期通期連結業績(2024年1月1日～2024年12月31日) 予想/実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2024年11月12日発表)	百万円 1,382,000	百万円 77,500	百万円 61,500	百万円 32,000	円 銭 177.02
今回修正予想(B)	1,389,277	78,750	69,692	55,422	306.59
増減額(B) - (A)	7,277	1,250	8,192	23,422	
増減率(%)	0.5%	1.6%	13.3%	73.2%	
ご参考 前期実績 (2023年12月期)	1,288,869	△3,764	△14,773	△18,955	△104.65

1-2) 差異の理由

売上高、営業利益はほぼ業績予想並みとなりましたが、経常利益は、為替相場が想定より円安方向に振れたことによる為替差益の影響等で増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失発生額が発生予想額を下回ったことにより、予想値対比で大幅な増益となりました。

2. 減損損失（特別損失）の計上

黒鉛電極事業において、経営環境の著しい悪化により事業の収益性が低下。当該事業に関し、回収可能価額が帳簿価額を下回る資産について減損処理を行った結果、マレーシアで123億円、長野県大町で95億円の減損損失を特別損失に計上致しました。

以上

注. 本資料に掲載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。なお、法令に定めのある場合を除き、当社はこれらの将来予測に基づく記述を更新する義務を負いません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績に影響を与える要素には、世界情勢、ナフサ等原材料価格、黒鉛電極等製品の需要動向及び市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。